

平成26年3月 第28号

自治連だより

加入自治会数 238 自治会
加入世帯数 50,144 世帯
(平成26年2月1日現在)
発行元 八千代市自治会連合会
代表者 伊藤禎造
編集 八千代市自治会連合会
編集委員会

会長あいさつ



八千代市自治会連合会 会長 伊藤 禎造
日頃、会員の皆様には、各自治会の活動を通じ、自治会連合会の諸活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。
自治会連合会としては、昨年、自治会所有の防犯灯を、行政へ移管することができ、自治会の財政を逼迫させる電気料金の支払いから解放され、健全で余裕のある自治会運営が実施されていることと思っています。

今年度の市政懇談会が1月の「役員市政懇談会」で、全日程終了しました。

今回特に、数ある評価できる案件の中で一つ挙げるとすれば、コミュニティバスの26年1月からの再試行の取り組みで、昨年1年の試行を踏まえて、短期間(3ヶ月)で、目鼻を付けるという判断を決めたことは、役所的でない「決定打」と2重丸評価したい。この期間中は、市長を筆頭に、担当部署から延べ85名の職員の出席(土・日出勤という協力)がありました。又、通常業務の傍ら市政懇談会の回答作成等に費やした労力は大変なものだったと思っております。心から感謝し、御礼申し上げます。

東日本大震災から早3年、現地では、実感として遅々と進まぬ復興をやきもきと、思いを巡らしている矢先、25年10月26日の「予期せぬ大雨」により、大和田・八千代台地区で床上浸水が発生してしまいました。結果として、この大雨の雨水に市で設置している設備の処理能力が、自然の力にねじ伏せられてしまったということだと思います。しかし、行政が現実として実施すべき部分での失態もあつたことも事実でしょう。

こういう事実等をふまえ、自治会連合会と致しまして「安全まで、安心して暮らせる八千代市(ふるさと)」を目指して行政を注視しながら、共に目的に向かって邁進してまいります。各自治会では、地区役員との連携を密にして地域の活性化のためにご支援、ご協力をお願い申し上げます。

近隣七市会議

平成26年2月13日10時から、「自治会等の加入促進について」のテーマで開催された。

このテーマでの開催数は、第6・10・16・18と今回で5回を数えるが、データとして、年々組織率は低下の一途を辿っている。

込んだ楽しい活動でメリッとを訴え、若い人材の育成を見出し、(市川)等々の報告があつた。自治連としても加入促進のため出来る限り会員と共に多様な試みに挑戦したい。



尚、同会議にて、船橋・市川市から現入していない全国自治会連合会に、この七市で一緒に参加しませんかという提案が前回の会議に続

き、再度なされた。即習志野市が手を上げて参加の意向を示したが、八千代市は、皆さんと相談し、他市の動向を見ながら考えたいと思つています。

視察研修会

2月10日(月)の視察研修は、前日・前々日の大雪のため、行政と相談の上、当日については中止いたしました。

行政の皆さんの尽力により参加予定者には、連絡して混乱もなく済みしました。自治連としては、企画は同一のまま、今後実行できればと考えておりますが、詳細については検討中です。

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成25年11月4日(月) 大和田新田下区公会堂

1. 小板橋ブロック要望事項(地区合同)

①大和田駅踏切と駅までの線路際に歩行者専用道路の設置について
②大和田駅前交番に隣接した場所に出張所の開設について
回答 市役所本庁舎からそれほど離れていないので、市役所

の窓口業務施設の設置は考えておりません。
③大和田駅北口改札常設(運行時間内開放)について
回答 この件に関しては、市から機会があるごとに、京成電鉄利用者の利便性向上のために常時解放を要望しておりますが、電鉄側は要員確保等の理由で困難という見解を示しています。又、バリアフリー化について整備時期の調整を行っておりますが北口改札については今後も粘り強く要望してまいります。

2. ゆりのき台1丁目自治会要望事項(地区合同)
八千代中央駅からゆりのき台1丁目方面へ向かう歩道、特に噴水から萱田第1緑地上の歩道が、夜間、非常に暗く、安全、治安上街灯の増設をお願いしたい
回答 街灯については、土地区画整理事業の際に配光・照度も考慮して設置し、街路樹及び公園の樹木も定期的に剪定をしておりますが、引き続きこれらの継続と共に街灯等の設置が可能かを検討していきます。

3. ゆりのき台5丁目自治会要望事項(地区合同)
ゆりのき台地域においての、地域コミュニティ施設の設置を新市長に願望する
回答 平成17年度に八千代市公会堂条例を廃止しており、市が自治会館を設置するかどうかはありませんが、八千代市地域コミュニティ推進計画に基づき(仮称)地域コミュニティセンターを創設することとしております。

4. フラージュ八千代管理組合自治会要望事項(地区合同)
ぐるっと号の運行見直し試行(24年度)結果及び結果をふまえての25年度計画及び検討課題について
回答 平成25年2月には、平成25年2月に本格運行に向けた利用実態調査の結果や、市民の皆様からの意見を参考として、コミュニティバスの3つの基本的な考えを留意し、①コミュニティバスは、路線バスを補完す

Advertisement for Kokubo Ice. Text: 八千代で生まれた世界の氷 コクボの ロックアイス. 小久保製氷冷蔵株式会社. 本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

Advertisement for Kokubo Ice (continued). Text: 26年度自治会連合会総会のお知らせ. 平成26年度の自治会連合会及び防犯組合連合会の総会は5月18日(日)八千代市役所内の会議室で行う予定です。

る、②主な利用者は、高齢者であることに留意して、見直しを行いました。

26年「市の広報」に、実施計画がすでに掲載されたために報告は省略しますが、新運行計画では、目標設定を行い、評価対象期間を設け、達成した場合は本格運行に移行、出来なかつた場合は、代替案を検討するという素早い対応について「評価」する。

5. その他

小坂橋東町会及び萱田町池ノ谷津自治会からの(台風26号関連)発言がありましたが、色々な問題が指摘され、今現在、完全な解決は見えないように、報告は省略しますが被災者の立場にたった解決を望むばかりです。現実には、懇談会の席での声は、対策本部の立ち上げが、あまりにも遅いという意見及びその他の対応ができていないという声が出ていました。その中、上下水道局長の話で、当日の葛藤の説明は淡々と事実のみを、きちんと説明してくれたことは責任云々を除けば自然の脅威に対し、与えられている条件(設備、構造物等)を最大限に駆使した結果、水害という事実で、自然に屈服させられたということが解かったことが収穫でした。



高津・緑が丘地区

平成25年10月6日(日) 高津団地第1集会所

1. 市政と教育問題
①待機児童を無くしてほしい
回答 賃貸物件による保育所整備として、小規模保育所を2か所検討中です。
②福祉タクシーの具体的な方向性について説明を望みます
回答 利用対象者の範囲、助成金額、助成方法等を検討し、今年度中には実施方法を確定し、出来るだけ早い時期に実施したいと考えています。
③医療センターは予約なしで受診できるようにならないか
回答 医療センターは地域の中核病院としての役割があり地域医療支援病院の指定を受けています。医療法により、医療施設は規模や特質に応じた機能分担をするのが推進されており、通常は地域の医療機関に受診し必要に応じて紹介状により受診する施設となっております。

ます。大病院に限らず大きな病院では受診者の待ち時間短縮等のために実施しています。
④八千代台―高津・大和田新田・緑が丘・医療センター経由のぐるっと号の復活を ※コミュニティバスの運行に関して1月1日号の広報やちよ4〜5頁に詳しく掲載されていますので、回答は省略いたします。
⑤会長が変わった自治会が多いため防犯灯の保守管理等の説明をお願いします
回答 防犯灯の球切れや故障の際は当該電柱の電柱番号と所在地を自治会長経由で生活安全課に連絡して下さい。防犯灯の設置については、自治会長から防犯灯設置要請書を提出して頂きます。
⑥子供たちの夜遊び対策の強化をお願いしたい
回答 夜間の非行行為等については警察署、少年センターへのパトロールの要請や合同パトロールを実施しています。今後も関係機関と連携して非行防止に努め、非行行為の連絡を受けた際には関係する学校とのパトロールを強化し警察等へパトロールの強化を要望してまいります。

もらいたい
回答 警察に確認したら「この通学路は時間指定の自動車通行止めになっており、一方通行にした場合は、通学時間帯に車両が通行し、子供達に危険が及ぶためメ리트がないのでは」との事で、通行証は警察で発行しております。
②工事後の振動は多少軽減されたが、大型車の振動は変わらず、その対策はどうなっているのか
回答 西八千代つづじヶ丘自治会前の道路は今後も舗装の劣化状況等について経過観察してまいります。
③一般道路の雑草、ゴミ処理、バス道路の汚泥、雑草の除去を徹底して欲しい
④高津団地内バス道路の降雨後の水たまり解消を急いで欲しい
回答 ③④(共通) 今後良好な維持管理と機能維持に努めます。
⑤3・4・1号線の土地収用を含めその後の経過、強制執行は。
回答 地権者にご協力を頂けるよう努めています。土地収用法による土地収用の計画はありません。

3. 環境・安全問題
①緑が丘駅周辺の街路樹の剪定・禁煙の徹底・東葉高速鉄道の騒音測定・等
回答 適宜に樹木の剪定をしています。禁煙区域の巡回、路上喫煙防止指導員体制強化を検討中です。東葉高速の騒音測定を行うことは出来ませんが、法による規制や環境基準が無い事から測定結果にどう対処するのか難しいと考えています。
②地域内の公園に防災井戸の設置を
回答 各公園に井戸の設置計画は無いので、防災井戸の設置は難しいです。
③スポーツの杜公園付近の外灯の整備を
回答 道路灯、防犯灯が整備されており増設は難しいです。
④防災無線が聞き難い件の対策は
回答 やちよ情報メーラーへの登録をお願いいたします。無線放送後24時間以内なら電話で聞ける自動電話応答装置も利用できます。番号は483-3770です。



睦地区

平成25年11月3日(日) 新島田自治会館

①真木野区、2012年1月11日土木建設課にて側溝その他打合せ後の進捗状況

回答 真木野239番地の側溝整備等は、23年度に路肩補修他アスカープの設置工事を実施した。新たに側溝を布設するには、現在の道路と民有地の境界が未確定で、用地問題の解決等、現段階での整備は困難であります。
②島田台交差点の渋滞解消の進捗状況及び歩道橋等の施設建設について
回答 島田台交差点の拡幅工事は、県の事業として実施しており、県千葉土木事務所に状況を確認、関係地権者と現在用地交渉を進めている所です。歩道橋の整備は、国の事業であり市として随時、千葉国道事務所に要望を伝えているところです。
③睦小中学校の通学路の道路整備(島田台・島田・平戸)と小学校正門の道路拡幅
回答 当該道路は、一部道路境界が未確定になっている区間があり、関係地権者の協力を要することから、早期の整備は難しいと考えています。道路境界が確定、道路幅員が確保されている区間は、排水施設の整備と併せて事業化について検討してまいります。又、睦小学校正門の道路拡幅は、地権者の協力が必要となり、現段階での整備は難しいと考えています。

緑が丘開発区域道路と寺台区内未整備道路との接続
回答 県が実施している石神川の整備事業に市道の整備計画はありませんが、道路整備の必要性について今後の検討課題として考えます。
⑤市道吉橋1号線の坂付近の傾斜地への不法投棄撲滅について
回答 不法投棄撲滅には、1.フェンスや柵の設置、2.草刈り等の適切な敷地の管理、3.既存投棄物の撤去が必要と考えています。又「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第5条の規定には、原則として、土地所有者の責任において実施していただくべきものと考えています。本市では、3.既存投棄物の撤去には、「自治会と協働の撤去作業」、「フェンスや柵の設置等不法投棄防止策の実施」を前提に、撤去の協力をさせていただきます。睦地区でも斜面に隣接する部分の撤去作業を実施した経緯もあります。ご要望の区域について、地域住民の方の監視の目を基本に不法投棄撲滅に努めたいと考えています。土地所有者の方には、適切な土地管理を依頼し、不法投棄防止策の実施を前提に、既存投棄物の撤去の協力についても申し入れたいと考えています。応急処置として

看板設置も併せて申し入れたいと考えています。又、道路敷きの位置に放置車両があり、これが不法投棄の温床になっている事から、車両の撤去も視野に入れながら対応したいと考えています。
⑥第2斎場建設の進捗状況及び斎場付近の街灯の設置・コミュニティセンターの早期建設について
回答 平成25年10月現在、第2斎場建設の進捗状況について、始めに測量調査は、委託業者が決定、境界杭確認及び境界測量を実施、業務が完了し、申請書類を整え、9月末に法務局へ提出受理されました。又、設計業務及び環境影響評価調査業務では、6月に請負業者と契約を締結、設計業務の整理、又環境影響評価調査業務に関して、観測機器を設置するため現地調査を行い、大気質、水質、悪臭、景観等の各調査を進めています。埋蔵文化調査ですが、既に進入路区域の確認調査が終了し、現在、本調査実施へ移行する準備をしています。街灯の設置については、道路照明灯の設置に努めたいと考えています。簡所は、市道の交差点、曲線部、横断歩道等交通の変化に設置に伴い進入路等に設置するよう複合事務組合と協議してまいります。

コミュニティセンターの建設については、「八千代市地域コミュニティ推進計画」に基づき(仮称)地域コミュニティセンターを創設する事としています。今後、市の公共施設全般の適切な配置等を推進するため、公共施設再配置等推進委員会において、検討を行うこととしていますが、(仮称)地域コミュニティセンターの創設については、既存公共施設の活用、施設の複合化、借上げ方式等の整備手法を含めて検討する事としています。
今年度は、地元自治会を中心に八千代市長宛「第2斎場建設についての要望書」において、「睦地域の発展と各種施設の建設などを達成する為の新たな協議会の結成」方針をお示しいただきました。先程申し上げた通り、今年度は、第2斎場建設のため具体的な作業に着手しており、重要事業となる基本設計について、地元との協議の結果を反映する必要があり、4市複合事務組合と八千代市と3者で協議を進めてまいりたいと思っております。
②県道61号線、排水溝等の清掃について
回答 県道の維持管理は、県千葉土木事務所が所管ですので、排水溝等の清掃については、要望をお伝えします。



阿蘇地区

平成25年10月12日(土)
米本南自治会ホール

1. 市政・福祉

①包括支援センターとの連携強化について
回答 地区の民生委員会、自治会等に積極的に参加し、折に触れて周知を行っており、また、年に1回広報で特集を組んでいます。また、パンフレットを支所等や市内医療機関に置いてもらっています。

また、第1次予防事業(いきいき教室)を今年度は米本団地と米本南地区で支会を通じて開催します。

②米本団地における各種福祉活動への要望
(1)見守りネットワーク活動に対する助成金のお願
(2)階段からの障害者や歩行困難な高齢者の「階下」への運び出し「援助器具」の自治会事務所への設置
(3)生活保護申請時における「本人が指定

し希望の場合」は付き添いの許可を(4)生活保護費の支給に当たって「受給者が理解の出来る明細書」を発行して下さい(5)重度認知症高齢者介護手当の支給は「1人暮らしで介護を受けている方」にも支給を希望
(各回答記載省略)

2. 環境・公園

①米本第1公園時計塔のリニューアルについて
回答 リニューアルは、施設点検結果に基づき交換時期ではないことから難しい。ただし、塗装については、再塗装の必要があるため、今年度実施してまいります。また、時計の狂いについては、内部機器の点検を行い必要に応じて修繕をしたいと思います。

②児童会館の設備改善について
(1)児童会館玄関階段の解消
(2)児童会館玄関ドアの不具合解消
回答 施設の老朽化により、不具合が生じている箇所については、可能な範囲で対応して参りたい。

3. 前年度要望事項のその後の状況について
①米本第1公園の完全バリアフリー化、第2公園の手すり新設
及び外周路信号機の設置、外周路の全面改修について
回答 バリアフリー

化については、今年度は公園最南端部西側の出入口について工事を実施したい。手すりの設置は、今年度、公園南西部の1箇所を設置したい。

信号機設置は、八千代警察署によると、外周道路での信号機設置の計画は無いとのことだが、米本南小付近L字カーブの所への信号機設置については、通学路の安全点検時に市教育委員会より設置要望をしております。外周道路の全面改修は、平成26年度に工事を予定しております。

②就学援助助成認定時「民生委員助言」の廃止
回答 準要保護児童生徒の認定は、「地域の実情に応じて市町村の判断で行っていくこと」とされており、民生委員の助言を求めるかどうかは各市町村の判断となっております。

ただ、近隣市では民生委員の助言を廃止した市もあるといった現状も認識している中で、昨年度、就学援助事務検討協議会を立ち上げ、検討を行った。申請書類によって認否が判断できる場合には、民生委員に助言を求めず、申請書類のみでは生活実態が判断できない場合に、必要に応じて民生委員に助言を求めていくという方法について、今後も、協議会において検討したい。

③人と障害者の徘徊

防止用、防犯カメラの設置
回答 行方不明者の捜索に防犯カメラを活用することは、さほど効果は高くはないと考えられるので、他の手段による取り組みを進めていきます。対応としては、GPSで行方不明者の位置情報を確認できる「はいかい高齢者家族支援サービス」や「SOS ネットワーク」による警察署や関係機関の協力を得て、防災行政無線の利用、また、「やちよ徘徊高齢者等情報メール」において、メール配信やツイッター、ホームページ掲載等から早期発見・保護をしていく体制を整備しており、今後は貴地区の「見守りネットワーク活動」との連携も推進していきたい。



村上地区

平成25年11月16日(土)
ふれあいプラザ

1. 市政・教育

(1)通学路安全確保
①下町町内会の要望
回答 当該通学経路で要望の時間指定車両進入禁止は、住民の総意を得ることが必要で困難と考えています。

②勝田台北1丁目・2丁目境界道路の要望
③富士見橋・エンゼル幼稚園前道路の要望
(②③記載省略)

2. 道路・交通

①新川大橋通りの全日空社宅前から佐倉方面への計画道路の早期実現のお願い
回答 現在用地の測量を実施中で早期の事業化に努めます。

②黒沢台第1公園隣接道路の速度制限願
回答 速度規制は、周辺住民の同意を得たうえで警察署へ要望を出して頂き、その判断にもよりませんが、規制は可能です。

③「ヨークマート村上店」前の幹線道路歩道は下り自転車と歩行者との接触が多発、両者分離施策を希望
(回答記載省略)

②介護保険の制度改正について
回答 今後、市のニーズを把握し、市

実情にあった施策を構築すべく事業を進めていきたいと考えている。

mでは分離は難しい状況です。

④イズミヤに通じる国道16号下トンネルは歩行者保護からマイクロバス、箱形トラックの通行を禁止して欲しい
回答 トンネルが生活道路の村上団地全住民の同意の必要があり、規制は困難です。

3. 環境・安全

①村上地区上空を羽田方面へ飛行する民間機の騒音
(記載省略)

②勝田台北2丁目5番地先の乱雑敷地の環境、防犯上の市対応の現況をお聞かせ下さい
回答 法が及ばないコンテナ他の撤去は対応できない状況だが、土地を清潔に保つ等、引き続き土地の所有者へ働きかけて参ります。

③市指定の避難所に遠い自治会の公園や集会所敷地に防災井戸の要望
回答 新たな災害井戸の掘削費用が多額で、設置は困難です。災害時は給水車や付近の「災害時協力井戸」の活用をお願いします。

④災害時防災拠点となる公園や集会所へソーラー街灯の設置要望
(回答) 国等の財政支援の無い既設公園等への設置は困難です。

⑤公園の環境整備等
⑥市道樹木剪定の件
⑦防災無線について
(⑤⑥⑦記載省略)



八千代台地区

平成25年10月20日(日)
八千代台自治会館

4. その他

①福祉タクシー券復活及び高齢者「コミュニティバス」無料化
回答 現在、助成方法等の検討中で出来るだけ早い時期に実施を考えています。「コミュニティバス」の高齢者無料化要望は、路線バスとの兼ね合いで無料化は考えておりません。

②廃止された村上団地巡回バス、復活の要望(多数)
回答 検討を行いましたが、路線バスとの兼ね合いから運行コースには出来ませんでした。

③「ふれあいプラザ」運行無料バスを途中「大師前(上高野会館前)」に停車願
回答 停留所設置の可否を協議しております。協議の結果、2月1日から実施となりました。

④花火大会の復活願
回答 今後、実施に向け「八千代ふるさと親子実行委員会」と検討を重ねてまいります。

五. 総合課題として

■勝田台小への通学路の抜本対策、■ゴミ空き家及び空地への行政による環境保全条例化。

メラの設置のお願い
回答 防犯カメラについては、市として警察や防犯組合連合会等、関係機関・関係団体と協議し駅周辺の犯罪が多く発生している箇所へのカメラ設置について検討してまいります。

(5)八千代台駅地下道の暗さの改良
回答 LED照明は省エネの観点からも有効と考え今後LED化に向けて検討してまいります。また地下道内のタイル等の清掃については今後対応してまいります。

①八千代台東口商店街の歩道の花壇を撤去し、歩道の幅を拡げたい
回答 当初花壇の設置については商店街からの要望があったという経緯があります。撤去ということになると費用問題がある。今後整備が可能かどうか検討してまいります。

②八千代台駅西口にエレベーターを設置して戴きたい
回答 京成側の事情とエレベーターの構造上の問題もあり、もう少し検討させてほしい。

③八千代台駅東口に交番派出所を設置して戴きたい。西口・東口にパトカーの常駐をお願いしたい
回答 八千代台駅前交番と八千代台東交番の2つの交番が設置されていることや、用地の確保といった面から、東口に設置する事は難しい。パトカーの常駐も台数に限りがあり難しい。住民により地域の声として八千代警察署に要望してほしい。

(4)駅周辺を含め防犯カ

メラの設置のお願い
回答 防犯カメラについては、市として警察や防犯組合連合会等、関係機関・関係団体と協議し駅周辺の犯罪が多く発生している箇所へのカメラ設置について検討してまいります。

(5)八千代台駅地下道の暗さの改良
回答 LED照明は省エネの観点からも有効と考え今後LED化に向けて検討してまいります。また地下道内のタイル等の清掃については今後対応してまいります。

⑥西団地・ビッグA前に押ボタン式信号機を設置して戴きたい
回答 市より八千代警察署に要望を伝えました。又通学路等の場合、教育委員会とも連携してまいりたいと思います。

⑦三菱銀行東口の裏側に夜になると客引きが出て居るので、どうかしてほしい
回答 取り締まりを徹底したい為、客引き行為等を見たらぜひ警察に通報してほしいとの事。「公衆に著しく迷惑をかける暴力的・不良行為等の防止に関する条例」の改正作業を平成26年4月1日施行予定で進めているとのことであります。

(8)八千代台東3-4丁目の歩道の改修工事の早期着工依頼
回答 自治会からの要望により6・7月に市職員が現地に入り、



その後概略の図面を作成し、8月に説明会を開催いたしました。今後は、測量と詳細設計等を行い、自治会沿線住民全ての同意を得ていただいた後に計画的に工事を進めて行くよう考えています。

(9)八千代台東近隣公園前の青少年協標語看板の移設提案から相談もなく撤去へと方針変更した理由の説明

回答 標語看板については、隣接する民有地の土地利用に伴い支障となり、移設場所の確保のため、一時的な撤去を含め検討した結果、八千代台東近隣公園内に移設を行いました。担当者も異動等の為、引き継ぎが不十分であったものと思われ、連絡が悪く申し訳ありませんでした。

勝田台地区

平成25年11月10日(日) 勝田台会館

1. 都市計画道路3・4・12号線及び3・

4・1号線の早期開通を要望

回答 都市計画道路3・4・12号線の開通については志津霊園移転が支障となつていますが、佐倉市では、平成25年7月に志津霊園開通区間の土地取得はほぼ完了して、早期開通に向けて墓地の移転を進めている。都市計画道路3・4・1号線については、路線測量、予備設計等を実施して、現在関係機関との調整を行い、事業化に向けて努めている。

2. 生活環境の改善

①「路上喫煙禁止区域」に勝田台駅前商店街通りが入るよう、禁止区域の拡大検討について

回答 禁止区域については、人ごみが多い場所での路上喫煙を禁止するものであり、路上喫煙防止指導員の人員が限られているので区域の拡大は困難である。

②市環境美化条例で勝田台地域全域を「重点地域」に指定することを要望

回答 現在、「環境美化重点区域」は市民共通の財産である、新川の自然環境や景観等を保全する目的で新川沿岸だけを指定している。勝田台地区における「エコ・パトロール隊」「斉清掃日」などの住民の皆様による先進かつ継続的な取り組みがなされている

と伺っている。今後は市職員が実施している啓発活動やパトロールと併せて、勝田台地区の自治会の皆様と共に、環境美化活動を推進したい。

③道路の側溝の蓋設置について

回答 側溝は雨水を道路上から排除するために設けた施設である。当該箇所は旧式の側溝であることから、蓋をかけたことにより路面との段差が生じ、側溝に水が流れにくい状況から、新たな道路冠水が懸念される。道路の雨水排水の状況や市民ニーズを総合的に判断して必要性の高い箇所から考えたい。

④水道道路(3号線、勝田台地区)の改修工事について

回答 水道道路については平成26年度に車両通行部分の舗装補修を行う予定であるが、歩道部分は凸凹の部分補修を考えている。

⑤勝田台公民館(5丁目)から勝田に抜ける道路に歩道設置について

回答 当該道路の整備については、新たな用地取得を伴うことなどから、早期対応は困難である。

3. 総合的な安全対策

①勝田台地区への大型車両の進入防止措置について

回答 八千代警察署を通じて佐倉警察署

に再度対応を依頼しました。

②制限速度を超える高速走行の抑制対策について

回答 八千代警察署に取締りや通勤時間帯のパトロール強化を再度要望しました。

③勝田台南部新造成地及びみはる野団地方面から勝田台駅に向かう乗用車に対する注意標識の設置

回答 新住宅地及び勝田台6丁目にも啓発看板は設置しました。

④233号線並びに85号線の速度規制について

回答 233号線については速度規制になっているが、85号線については再度、八千代警察署に要望しました。

4. 勝田台南口に下りエスカレーターの設置について

回答 鉄道事業者の京成電鉄は設置場所等に課題があり、当面整備の計画はないとの回答ではあるが、八千代市としてはバリアフリーの観点から必要と認識し、引き続き設置の要請を継続する。



自治会連合会役員会 市政懇談会

平成26年1月23日(木) 八千代市役所

1. 防災について

(1)台風26号による水害に関する検証と今後の対策について

「安全環境部 総合防災課(①②)」「上下水道局 建設課(③④)」

①検証

10月15日から、総雨量が306mmを観測、八千代1号幹線付近をはじめ、市内各地で床上・床下浸水や道路冠水・倒木・がけ崩れ・農作物等の被害が発生した。

市の配備体制は、9月16日の18号時より強化した臨時配備(職員125名・避難所開設10箇所)の体制で、やちよ情報メール・広報車・ホームペー

ジを活用し、避難所開設情報、注意喚起等を実施した。しかし、この時点で防災無線での放送は、公民館への毛布の遅延、また竜巻注意情報(20時46分)が出され、避難所への避難を呼びかけることによる混乱を避けるために実施を見送った。

②今後の課題等

避難所に、職員配置完了後、躊躇せず避難所開設情報を発信、夜間でも防災無線の活用及びやちよ情報メールに登録してない携帯へ緊急速報メールの発信、自治会等へ

の防災ラジオの配布(1月11・12日実施)ジェイコムとの新たな情報提供の協定等

発信手段の多様化に取り組んでいくとともに、各課で抽出した台風対応を検証する会議を2回開催。市役所職員の防災訓練実施など防災行政の改善に努めている。尚、消防においても、救命ボート(水害対策強化)2艇を年度内に配備する。

③検証

今回の台風26号による水害は、八千代1号幹線の設計雨量(50ミリ)を超える最大時間雨量(58mm)で、平成3年以降、最大を記録し、許容能力を超えたことが最大の原因で、1号幹線に流れ込む雨水が雨水管やU字溝で吐ききれずに内水氾濫が起こってしまった。今後、最大雨量58.5mmの降雨の際における八千代1号幹線の放流先の花見川の水位及び水資源機構の放流日時との水位との関係も検証したい。

④今後の課題及び対策

許容能力を超える降雨に対して、今回の浸水箇所の上流区域に新たな調整池の設置(高津調整池の拡大(底を抉る)、ポンプ排水、1号幹線の上流部に当たる船橋市、習志野市の溢水対策として雨水抑制施設等の設置について、千葉

市・船橋市・習志野市・八千代市の四市共同下水道事業協議会に諮っていく。

11月26日に、1号幹線の放流先の花見川の早期改修を要望したほか、印旛沼流域7自治体出席による「印旛沼に係る洪水被害軽減に向けた打合わせ会」が開催。12月25日に右記「第1回(利水者を含めた25団体)調整会議」が開催され、各市町及び印旛沼土地改良区の被害状況等の報告があり、今年度中に第2回、調整会議が予定されている。尚、1号幹線の「サイレン」については、11月上旬に補修、正常に機能することを確認した。

左記事項の提出議題は、項目を列挙して報告に替えますが、回答及び情報について要望があれば、各地域の役員に問い合わせ下さい。

(2)防災倉庫内の物品盗難対策(貸与品の防災資材の弁償、保険加入等)について

回答は「安全環境部 総合防災課」

2. 防犯について

(1)防犯カメラの設置状況と駅前・商店街・犯罪多発地点への設置要望

回答は「安全環境部 生活安全課」

(2)夜間(22時以降の深夜)の子どもたちの夜遊び・非行対策及び警察との連携に

ついて

回答は「教育委員会・青少年センター」

3. 福祉について

(1)福祉タクシーの今後について

回答は「健康福祉部 障害者支援課・長寿支援課」

(2)コミュニティバスの今後の運用について

回答は「都市整備部 都市計画課」

編集後記



平成25年10月6日(高津・緑ヶ丘)を皮切りに、平成26年1月23日の役員市政懇談会を持って、25年度の市政懇談会を終えました。「会長あいさつ」にもありました市長を筆頭に、職員の皆様(大事な土・日出勤)ありがとうございました。今回の市政懇談会等の中から、自治会に関する事項及び地域として提出すべき案件、各自治会の直接の要望事項と判断できる案件、又行政

に個別で問題提起すべき案件等を、事前に各地域内で精査して提案すべきではと特に感じ、今後実施していければと思う。各地域の広さを特に感じたのは、提案者と行政の1対1の議論が長々と続いた際にも同じ地域の出席者でも全然場所すら分らない、提案者と行政のやり取りが全体の議論にならず、当事者以外の人は「蚊帳の外」的な場面が以外に多かったことである。中には全然自治連と関係ないことでの議論で、行政側が頭を下げる可笑しい場面にも直面した。短い時間(2時間)での討議であるからこそ、行政・自治会共に有意義で大きな成果を求め、意思疎通を図っていききたい。そのために、我々自治連役員も各地域で、ただ提案するだけでなく、地域全体(出席者が)で議論できるように、何らかの手法を駆使して、来期は、各地域で精査された提出(提案)議題になるように、役員会で意思統一をしたい。(特に個々の法的、政治的な問題は事前排除又は個別回答)そのことにより、行政側からも、さらには「心」の籠もった回答が期待できるのではという思いを馳せながらこの後記を終えます。